（様式８号－２）

設計業務を行う者の参加資格等要件に関する書類

1．設計企業

* 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条第1項の規定により、一級建築士事務所の登録を証する書類を別途添付します。

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  | 代表企業、構成員の別 |  |
| 役職・代表者名 |  |
| 一級建築士事務所登録番号 |  |
| 本事業における担当内容 |  |

2．延べ床面積2,000㎡以上の官公庁が発注した学校校舎の新築、改築、長寿命化改修又は増築のいずれかの基本設計業務又は実施設計業務を完了した実績

* 平成24年5月1日以降に、単独又は共同企業体の構成員（いずれも元請）として、延べ床面積2,000㎡以上の官公庁が発注した学校校舎の新築、改築、長寿命化改修又は増築（増築部分の延べ床面積が2,000㎡以上）のいずれかの基本設計業務又は実施設計業務を完了した実績を有する者であることを証する書類を別途添付します。

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名称 |  |
| 施設所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 着工年月 | 年　　　　　月 |
| 延べ面積 | 　　　　　　　　　　　㎡ |
| 当該実績を証する書類 | 別添のとおり（契約書及び仕様書並びに図面等規模の分かる書類の写しを添付すること。） |

* + - * 主として設計に当たる企業が複数の場合は、企業ごとに記入すること。なお、その場合においては、様式の番号に枝番を付加すること（例：様式８号－１－（１））。
			* 別途添付する資料は、企業ごとに本文１．２．３．の順に整理すること。
			* ２．を証する書類として、契約書及び仕様書並びに図面等規模の分かる書類の写しを添付すること。